

## 平成 26 年産 紀南の中晩柑産地情報

2014/12/02



### 1. 結実状況

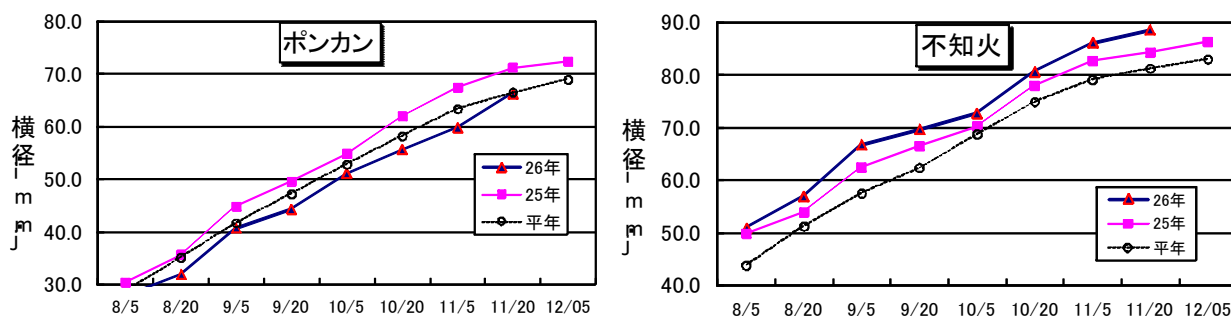
本年の中晩柑結実量は、品種・園地により多少バラツキはあるものの、前年並みからやや少ない傾向にある。

### 2. 果実の品質

11月5日時点の不知火の定点品質調査では、平均糖度が10.3%、平均酸度は1.95%と、糖・酸度共にほぼ前年並みとなっている。

11月20日時点の実肥りは、ポンカンでは前年より小さく平年並み、不知火は前年・平年を上回る状況である。品種や着果量によって若干のバラツキはあるが、8月からの降雨の影響を受け、総じて果実は大きい傾向にある。

中晩柑基準園の肥大状況



### 3. 収穫・販売予定

#### ○木熟ポンカン

1月から本格的に収穫が始まり、2月下旬まで出荷予定。

#### ○八朔・紅八朔

1月に入り収穫を開始、1月下旬までを予定。木熟八朔は3月上旬から販売予定。

#### ○不知火 (デコポン)

ハウスは1月中旬から、露地は2月から販売開始予定。

### 4. 生産予想量 (11月末時点)

主要品種	面積 (ha)	生産予想量 (t)	生産量前年比 (%)
ポンカン	38.9	424	97
八朔	27.3	499	95
不知火	30.8	345	90
中晩柑合計	214.1	2,956	95

生産量は今後の気象等により変動することがある。